

報道関係者各位

2009年5月21日

株式会社ゲームズアリーナ

(C)Spike / DWANGO / GAMES ARENA



## PRESS RELEASE

# 『Blade Chronicle: Samurai Online』 正式サービス開始のお知らせ

<http://bladechronicle.jp>

株式会社ゲームズアリーナ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:浅川 芳男、以下ゲームズアリーナ)は、株式会社スパイク(本社:東京都新渋谷区、代表取締役:櫻井 光俊、以下スパイク)と、株式会社ドワンゴ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林宏)と共に設立したゲームズアリーナ有限責任事業組合2号(以下LLP2号)にて制作した新作オンラインゲーム『Blade Chronicle: Samurai Online』<http://bladechronicle.jp> (以下「Blade Chronicle」)にて本日21日(木)16時より正式サービスを開始したことをお知らせいたします。



### 【ブレイドクロニクルとは?】

『Blade Chronicle』は、「和×幕末×ファンタジー」をベースとした、今まで国内サービスが行われてきたどの多人数同時参加型オンラインロールプレイングゲーム(MMORPG)とも違った、新しい感覚とビジュアルをもった MMORPG です。国内サービス展開されているオンラインゲームの約7割が海外製品である市場の中にあって、純国産だからこそ成しえた「和」の世界観とデザインは、日本人に馴染み深く、それが故に旧来の MMO ユーザーから、初めて MMO に触るユーザーまで、幅広いユーザーに支持をいただける作品となっております。

## 【ゲーム概要】

『Blade Chronicle』の舞台は極東に浮かぶ島国、日ノ本。

しかしそこは我々が見知る現実とは異なる和ファンタジーの世界。

武士による幕威回復を図る「新政府」、帝による新しき国づくりを目指す「皇国」。

二分された権力間の争いだけでなく、「妖物」と呼ばれる人知を超えた存在など、

幕末の世の数々の騒乱に巻き込まれながら、あなたは一人の武芸者として生きることになる。

### -幕末×ファンタジー×和-

純国産だからこそ実現できた「和」のテイストを持つ MMORPG。

「維新」の乱世に「幻想世界」の彩が添えられたこの世界では、戦闘だけでなく、鍛冶や細工、

裁縫などの充実した生産要素に加え、自宅でくつろいだり、釣りをしたりするなど様々な体験が待っています。

### -成長する「刀」と共に生きる-

武器の強さがプレイヤーキャラクターの強さとなるこのゲーム。

「刀」を成長させるほどプレイヤーキャラクターは強くなっていきます。

また、職業に相当する「プレイスタイル」も武器の種類によって変化するため、

武器を持ち替えることで様々な「プレイスタイル」をお楽しみいただけます。

### -「刀で斬る」感覚を追求した独自の戦闘システム-

クリックの応酬を行う従来のゲームとはプレイ感が異なります。

簡単なマウス操作で「刀で斬る」感覚を味わえる戦闘システムは、軽やかさに加え、

ゲームに深みを与えます。

どの技をどのタイミングで繰り出すかはあなた次第。

対人戦では殺陣のような熱い駆け引きを実現します。

## 【正式サービス開始日時】

2009年5月21日(木)16:00

## 【新ワールドオープン決定！】

ご好評つき、正式サービスに際して、

さらに多くのユーザーに遊んでいただけるよう

新ワールドがオープンいたします。

現在オープンされている「Kusanagi (草薙)」に加えまして、

**新ワールド「Murasame (村雨)」がオープン！**

この機会に、ぜひとも「ブレクロ」をお楽しみください！



---

#### ◆Blade Chronicle: Samurai Online 概要

- ・タイトル : Blade Chronicle: Samurai Online
- ・ジャンル : MMORPG
- ・対応機種 : Windows(R)
- ・公式サイト : <http://bladechronicle.jp>
- ・運営 : 株式会社ゲームズアリーナ、株式会社ダレット
- ・企画/開発 : 株式会社ゲームズアリーナ
- ・監修 : 株式会社スパイク



※公式サイトからのみならず、株式会社ダレットの運営する総合コミュニケーションエンターテイメントポータルサイト「ダレット」(<http://daletto.jp/>)のサービスからもアクセスし、お楽しみいただくことができます。

※「ダレット」では『Blade Chronicle』公式サイトと同スケジュールにてサービスを提供いたします。

---

#### ■ゲームズアリーナについて (<http://www.gamesarena.co.jp/>)

株式会社ゲームズアリーナ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:浅川 芳男)は、ドワンゴグループにおけるゲーム事業の統括機構として経営戦略の企画・立案・強化を目指すホールディングカンパニーであると共に、高度なネットワーク分野におけるノウハウを活かし、オンラインゲーム事業並びにモバイルゲーム事業の企画・開発・運営を行っております。傘下には現在、ゲームソフト開発で定評のある株式会社チュンソフト、株式会社スパイクおよび株式会社イーアンドイーソフトを有し、各社の特性を生かした良質なコンテンツを提供しています。

#### ■株式会社スパイクについて (<http://www.spike.co.jp/>)

株式会社スパイク(本社:東京都渋谷区、代表取締役:櫻井 光俊)は、究極のエンタテインメントの創造を目指し、独自のマーケティングにて、プレイヤーのニーズに応えるソフトを提供し続けるゲームソフトメーカーです。自社ブランドとして「侍道」シリーズ、「喧嘩番長」シリーズなど数々のヒット作品を送り出しています。近年では、数多くの欧米大ヒット作のローカライズ・販売の実績を持つなど、よりエンタテインメント性を拡大し、事業を展開しています。

#### ■株式会社ドワンゴについて (<http://info.dwango.co.jp/>)

株式会社ドワンゴ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林宏)は、ゲームや音楽をはじめとするエンタテインメント分野において、次世代ネットワークコミュニケーションの創出を目指す、ネットワーク・エンタテインメント・カンパニーです。ゲームシステムの開発、運用を通じて培った高度なネットワーク技術と、エンタテインメント性を融合させた、良質なコンテンツを様々なプラットフォーム向けに提供しています。

#### ■報道関係者お問い合わせ【以下、記事には掲載しないでください】

株式会社ゲームズアリーナ オンラインビジネス部 マーケティング担当:宇田(うだ)

Eメール:[pc\\_public@gamesarena.co.jp](mailto:pc_public@gamesarena.co.jp)

※プレスリリースに記載されている内容は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※記事として画像を使用される際には、以下の著作表記の掲載をお願いいたします。

(C)Spike / DWANGO / GAMES ARENA